

セミナー資料
2024年2月

あおぞら銀行 BANK限定 オンラインセミナー

あおぞら投信の経営理念と投資哲学について



あおぞら投信

AOZORA

商号等: あおぞら投信株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第2771号

加入協会: 一般社団法人投資信託協会

目次/講師紹介

目次

- 1. あおぞら投信について … 2
- 2. あおぞら投信の商品設計について … 7
- 3. あおぞら投信の投資哲学について … 10

講師/ゲスト紹介

<講師>

あおぞら投信株式会社
取締役会長 柳谷 俊郎



1985年日本債券信用銀行（現：あおぞら銀行）入行

国際証券部、ロンドン支店、市場証券部などを経て、リテール部門で投資信託の企画・開発に携わる。2014年にあおぞら投信を設立し、代表取締役社長を経て2017年7月より現職。全国でセミナー・講演等を行っている。

また、2022年4月より、全国コミュニティFM番組「週刊Nobbyタイムズ」に第2、第4木曜日に出演。知っておきたい経済のトピックをパーソナリティのDJ Nobby氏と共に解説している。

<ゲスト>

DJ Nobby氏

経済ニュースキャスター/コンプライアンスのスペシャリスト

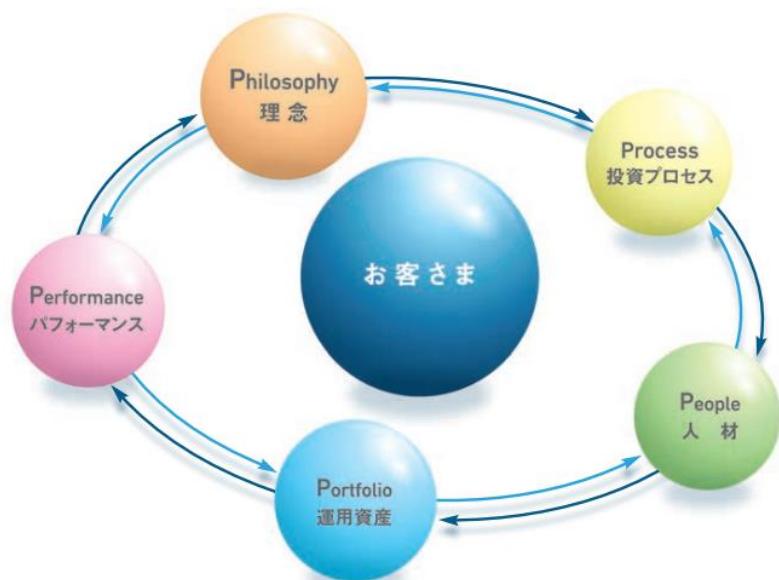


外資系金融機関に新卒入社、外国為替ディーラーやクレジットリスク管理などを担当。その後、東京金融取引所に転職、FXの取引監視や上場企画等の仕事に従事。その後、米系保険会社にて金融コンプライアンスリスク分析のマネージャーを歴任。全国放送ラジオ番組2本レギュラー出演/プロデュース中。

ラジオ全国コミュニティFM番組「DJ Nobby's Tokyo LIVE!!」メインパーソナリティを務める傍ら、フォロワー10万人を超える経済情報チャンネル音声プラットフォームVoicyで「昨日の経済を毎朝5分で！」を配信。

1. あおぞら投信について

あおぞら投信の5つの「P」



Philosophy 理念

- 資産運用とはお金を生かすこと
- 新たなお金の流れを作ること

Process 投資プロセス

- 本源的価値のあるものへの投資機会を提供すること
- 長い時間軸を持つこと

People 人材

- お客様へのきめ細かいサービス
- 世代を超えてお客様の人生に伴走する存在

Portfolio 運用資産

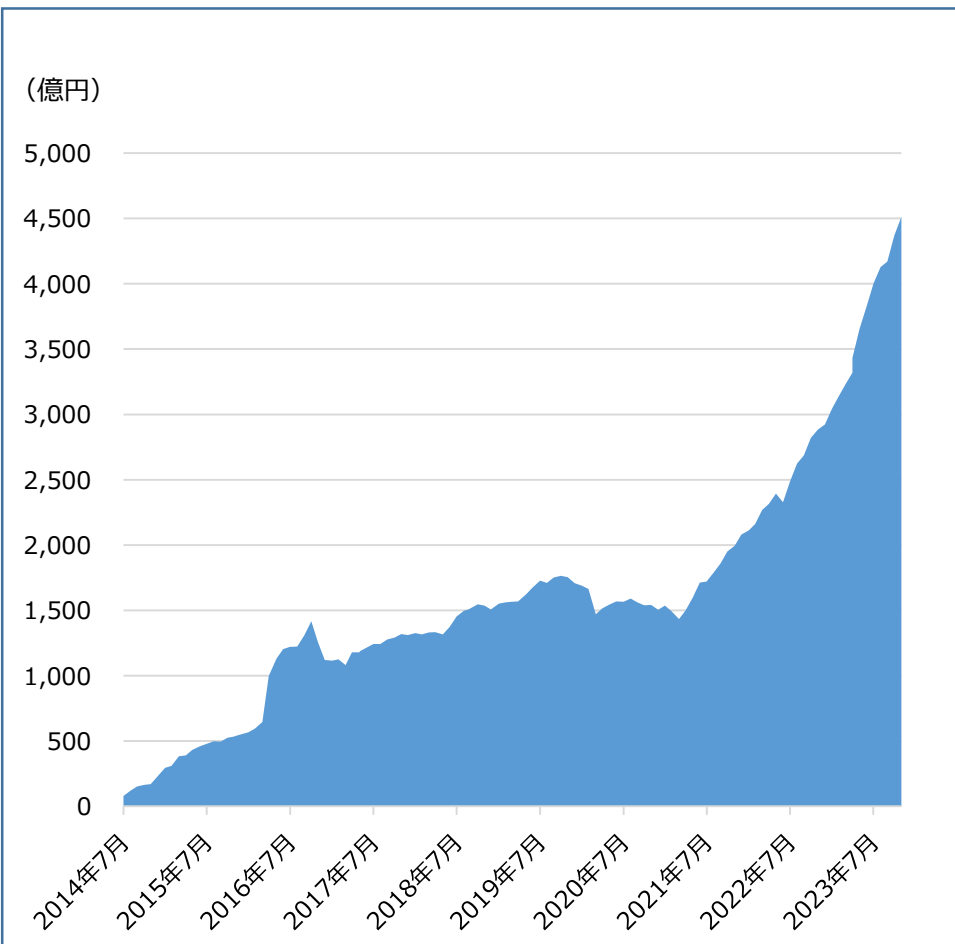
- グローバルな分散投資機会をご提供する戦略
- 未永く安心してお預けいただける資産構成

Performance パフォーマンス

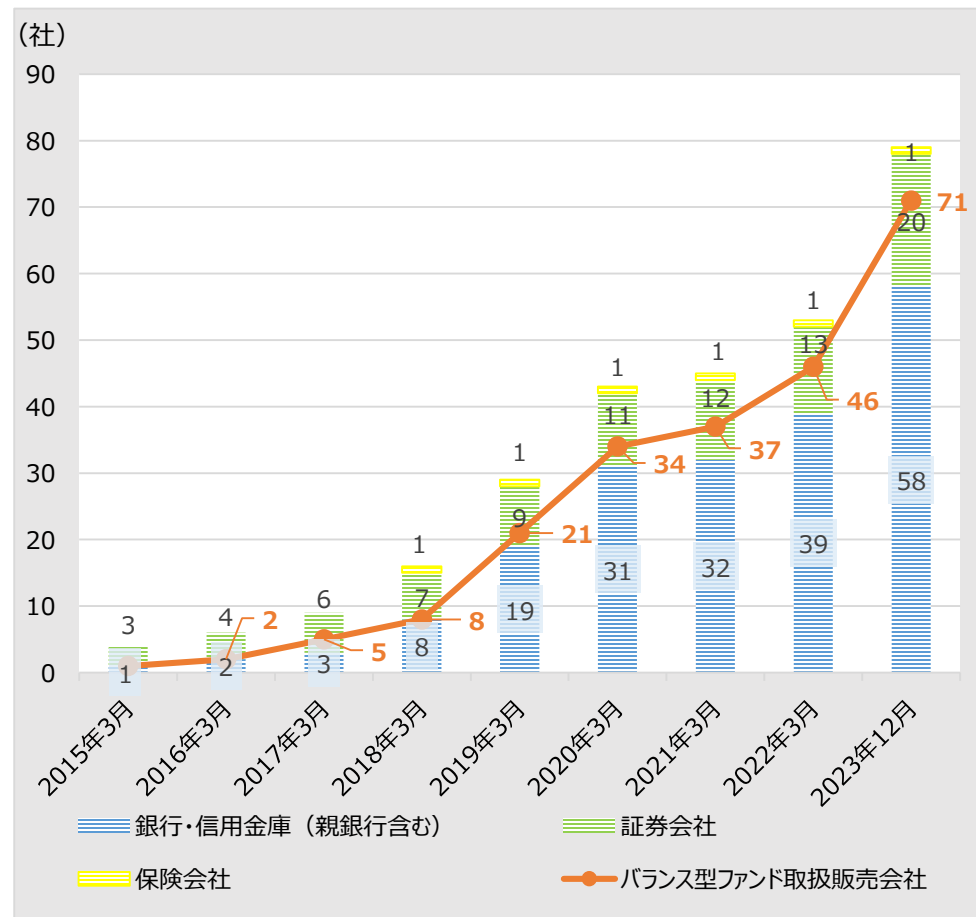
- 10年後、30年後の日本と世界に通じる品質
- 信頼を得る情報発信力

1. あおぞら投信について

運用資産残高*の推移 (2014年7月末～2023年12月末)



取扱販売会社数の推移 (~2023年12月末)



* 公募投資信託と私募投資信託の合計値

1. あおぞら投信について

あおぞら投信の理念

あおぞら投信は、お客さまのために業務を遂行し、お客さまの大切な資産形成のお役に立ち、豊かな人生を過ごすための商品を提供します。

- お客さまの大切な資産を全力で守り、育てていきます。
- お客さまの最善の利益の追求を図り、お客さまのニーズや利益に合致した商品を開発します。
- 優れた運用手法による、世界への投資機会を提供します。



上記の理念・哲学のもと、
明確なコンセプトを持つぜんぞうシリーズ*、てつさん、ろくよんの誕生へ

1. あおぞら投信について ファンドラインナップ (2024.1) その1

限定追加型	ファンドひと言コラム
<p>あおぞら・新グローバル分散ファンド (限定追加型) シリーズ名：ぜんぞうシリーズ*</p> 	<p>投資初心者でも投資できるよう、お客さまにわかりやすく明確なゴール設定しました。資産分散だけでなく、株式への投資タイミングの分散（時間分散）を組み込むことで、株式投資への不安を低減するくふうを加えた新しいタイプのバランス・ファンドです。</p> <p><ぜんぞうシリーズ*> 株式は全世界の約11,500銘柄に徹底的に分散投資を行い、約5年で基準価額15%の上昇を目指すファンドです。（2023年12月現在）。 設定当初はグローバル株式概ね5%、先進国債券概ね95%で運用を開始し、1年間かけて株式の組入れ比率を60%まで引き上げます。基準価額が15%以上上昇となった場合は、実質的な株式の組入れ比率を引き下げ、安定的な債券運用に切り替えます。また、安定的な債券運用に切り替え後、翌日から信託報酬を以下の通り引き下げます。 通常時：年率1.335%（税込）程度、安定的な債券運用時：年率1.09%（税込）程度 *ぜんぞうシリーズとは2014年8月以降に設定したあおぞら・新グローバル分散ファンド（限定追加型）の総称です。</p>
<p>あおぞら・新グローバル・プレミアム・ファンド (当初漸増期間付・限定追加型) 2024-01 愛称：ぜんぞうプラス2401</p> 	<p><ぜんぞうプラス> ぜんぞうシリーズ*と同じ組入れファンドに投資を行い、約20年でお客さまそれぞれのゴールを目指して運用を行うファンドです。 ぜんぞうシリーズ*同様の比率で、1年間かけて株式の組入れ比率を引き上げます。2024年からのNISA制度（成長投資枠）での購入ができます。信託報酬は以下の通りです。 年率1.071%（税込み）程度</p>
<p>あおぞら・新グローバル・コア・ファンド (限定追加型) シリーズ名：十年十色シリーズ*</p> 	<p><十年十色シリーズ*> ESGを考慮した全世界の約10,200銘柄に徹底的に分散投資を行い、約10年で基準価額30%の上昇を目指すファンドです（2023年12月現在）。 設定当初はグローバル株式概ね10%、先進国債券概ね90%で運用を開始し、2年間かけて株式の組入れ比率を70%まで引き上げます。基準価額が30%以上上昇となった場合は、実質的な株式の組入れ比率を概ね10%まで引き下げ、低リスク運用に切り替えます。また、低リスク運用に切り替え後、翌日から信託報酬を以下の通り引き下げます。 通常時：年率1.3426%（税込）程度、低リスク運用時：年率0.8918%（税込）程度 *十年十色シリーズとは2020年5月以降に設定したあおぞら・新グローバル・コア・ファンド（限定追加型）の総称です。</p>

1. あおぞら投信について ファンドラインナップ (2024.1) その2

追加型	ファンドひと言コラム
<p>あおぞら・日本株式フォーカス戦略ファンド 愛称：しゅういつ</p> 	<p>「森ではなく木を見る」発想で、確信度の高いと判断される15～18銘柄程度に厳選して投資を行う日本株式ファンドです。 親しみのある日本株式に投資をお考えのご投資家の皆さま向けに設計されています。</p>
<p>あおぞら・徹底分散グローバル株式ファンド 愛称：てつさん</p> 	<p>先進国株式と新興国株式に広く分散投資を行い、市場インデックスを上回ることを目指します。その組入銘柄数は約11,500銘柄に及びます（2023年12月現在）。運用担当者がリサーチ等に基づいて銘柄選択するアクティブ運用ファンドに比べて、運用コストが低く抑えられているのも特徴です。</p>
<p>あおぞら・新グローバル・プレミアム・ファンド 愛称：ろくよん</p> 	<p>先進国株式と新興国株式に加え、先進国債券にも投資を行い、株式は市場インデックスを上回ることを目指します。株式と債券の組入れ比率は6：4とし、これは、あおぞら投信が考えるお客さまの資産を育てる想定リターンを実現させるための効率的な比率です。お客さまそれぞれの運用期間と目標（ゴール）に寄り添う運用を目指しています。</p>
<p>あおぞら・徹底分散・グローバル・サステナビリティ・株式ファンド 愛称：満天観測</p> 	<p>ESGを考慮した先進国株式と新興国株式に広く分散投資を行い、市場インデックスを上回ることを目指します。その組入銘柄数は約10,200銘柄に及びます（2023年12月現在）。運用担当者がリサーチ等に基づいて銘柄選択するアクティブ運用ファンドに比べて、運用コストが低く抑えられているのも特徴です。</p>
<p>あおぞら・世界配当成長株ベガ・ファンド (毎月分配型) 愛称：くらだし</p> 	<p>相対的に好配当で、長期に亘って連続増配または安定配当を継続している「S&P500配当貴族指数」（米国）と「S&Pグローバル配当貴族指数」の構成銘柄を中心に、世界の好配当銘柄に厳選して投資するとともに、株式と通貨のカバードコール戦略を用いることによって、オプション・プレミアムの獲得を目指しています。</p>

2. あおぞら投信の商品設計について

① 時間分散・資産分散をファンドに組み込んだ当社独自のアイデア

時間分散 株式組み入れ比率を段階的に引き上げる

資産分散 世界株式・債券に分散投資

② 増やした資産を守る“くふう”（ぜんぞうシリーズ*）

安定運用
への切替 増えた資産を守り成功体験を実現

③ 世界への投資機会“徹底的な分散”

世界まるごと
投資 世界中の可能性を逃さない徹底分散投資

目標（ゴール）を目指したご提案
（ゴールベースアプローチ）

ぜんぞうシリーズ*
5年間で15%の
上昇を目指す

ぜんぞうプラス
お客さまそれぞれの
ゴールを目指す

長期的にリターンを向上させる特性に着目
徹底的な分散投資

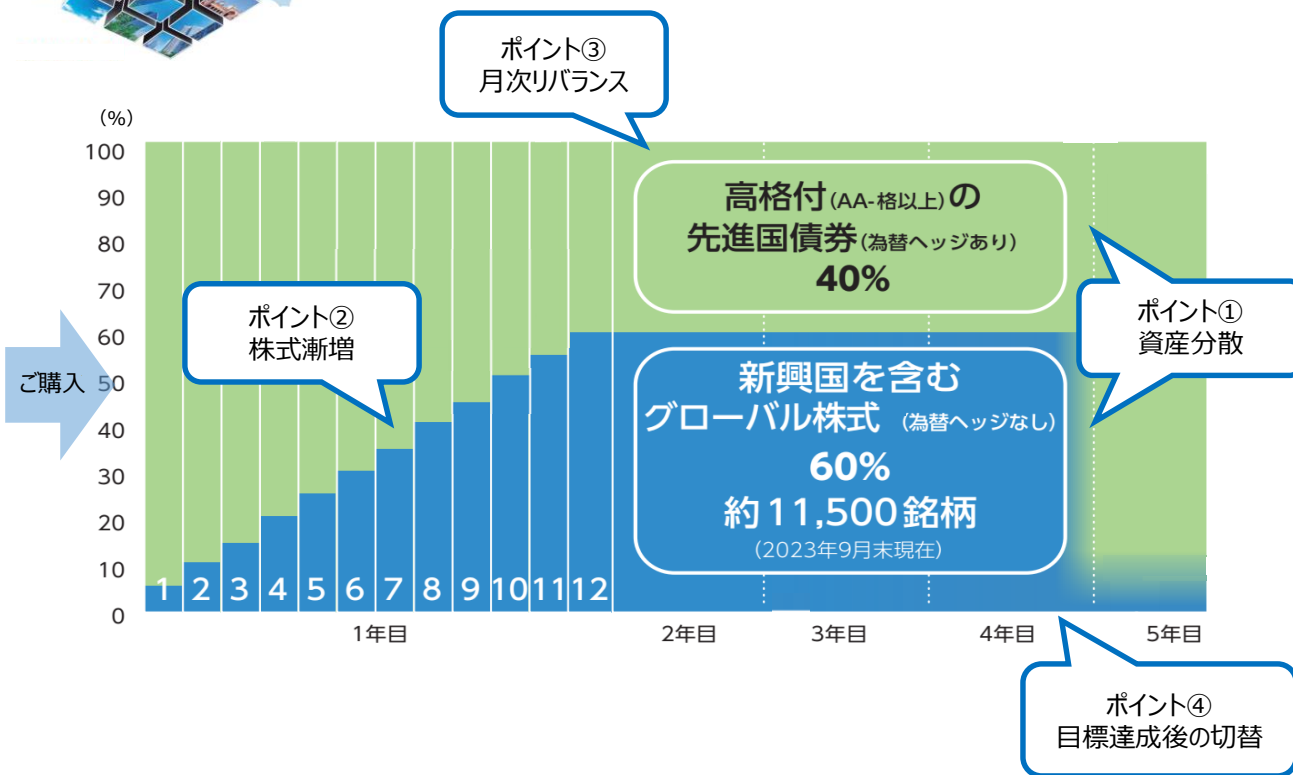
3ファクターモデル
① 企業価値
② 相対価格
③ 収益力

約11,500銘柄に
分散投資
2023年12月末時点

2. あおぞら投信の商品設計について



約5年でプラス15%（基準価額11,500円）を目指します！



ポイント① 資産分散と世界まるごと投資
世界中の株式、債券に分散投資。株式の組入れ銘柄は、国内トップクラス。

ポイント② 毎月末に株式積立
設定後1年間は、毎月末に5%ずつ株式漸増し、組入比率を引き上げます。（設定当初は株式5%・債券95%）

ポイント③ リバランス運用
2年目以降、毎月末にリバランスを行い、株式60%：債券40%の比率に戻します。

ポイント④ 安定的な債券運用へ切り替え
目標（基準価額11,500円）達成後、安定的な債券運用へ切り替え、信託報酬を引き下げます。（注）

（注）本ファンドの基準価額が11,500円以上となることを保証するものではありません。

市況動向等によっては安定的な債券運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、安定的な資産に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が11,500円以上となった日の翌営業日以降（安定的な債券運用への切り替え完了後も含みます。）の基準価額が11,500円を下回る場合があります。上記の一定水準（11,500円）は、あくまでも安定的な債券運用に切り替えるための価額水準であり、本ファンドの基準価額が11,500円以上にて安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。先進国債券の格付は、組入れファンドの運用会社の定義に基づきます。

本資料最終ページの「本資料に関してご留意頂きたい事項」を必ずご覧ください。

2. あおぞら投信の商品設計について

ぜんぞうシリーズ*の運用状況（2023年12月31日時点）

	ファンド	目標達成	到達までの期間	運用中/ 償還済（繰上償還までの期間）
1	1408	達成	約3年6ヶ月	満期償還
2	1502	未達成	—	満期償還 ※10,960.94円で償還
3	1505	達成	約2年7ヶ月	繰上償還（約3年6ヶ月）
4	1508	達成	約2年2ヶ月	繰上償還（約2年11ヶ月）
5	1602	達成	約1年8ヶ月	繰上償還（約2年5ヶ月）
6	1605	達成	約1年7ヶ月	繰上償還（約2年6ヶ月）
7	1702	達成	約4年	繰上償還（約4年2ヶ月）
8	1704	達成	約3年10ヶ月	満期償還
9	1709	達成	約3年6ヶ月	満期償還
10	1802	達成	約3年	繰上償還（約4年4ヶ月）
11	1804	達成	約2年10ヶ月	繰上償還（約4年2ヶ月）
12	1807	達成	約2年7ヶ月	繰上償還（約3年11ヶ月）
13	1810	達成	約2年3ヶ月	繰上償還（約3年8ヶ月）
14	1901	達成	約2年1ヶ月	繰上償還（約3年5ヶ月）
15	1904	達成	約1年10ヶ月	繰上償還（約2年10ヶ月）
16	1907	達成	約1年7ヶ月	繰上償還（約2年7ヶ月）

※赤字は、目標達成をしたファンドです。

	ファンド	目標達成	到達までの期間	運用中/ 償還済（繰上償還までの期間）
17	1910	達成	約1年4ヶ月	繰上償還（約2年4ヶ月）
18	2001	達成	約1年1ヶ月	繰上償還（約2年1ヶ月）
19	2004	達成	約1年	繰上償還（約1年6ヶ月）
20	2007	達成	約1年4ヶ月	繰上償還（約1年11ヶ月）
21	2010	達成	約2年8ヶ月	繰上償還（約3年1ヶ月）
22	2101			運用中
23	2104			運用中
24	2107			運用中
25	2110			運用中
26	2201			運用中
27	2204			運用中
28	2207			運用中
29	2210			運用中
30	2301			運用中（ぜんぞう期間中）
31	2304			運用中（ぜんぞう期間中）
32	2307			運用中（ぜんぞう期間中）
33	2310			運用中（ぜんぞう期間中）

2. あおぞら投信の商品設計について

ぜんぞうプラス



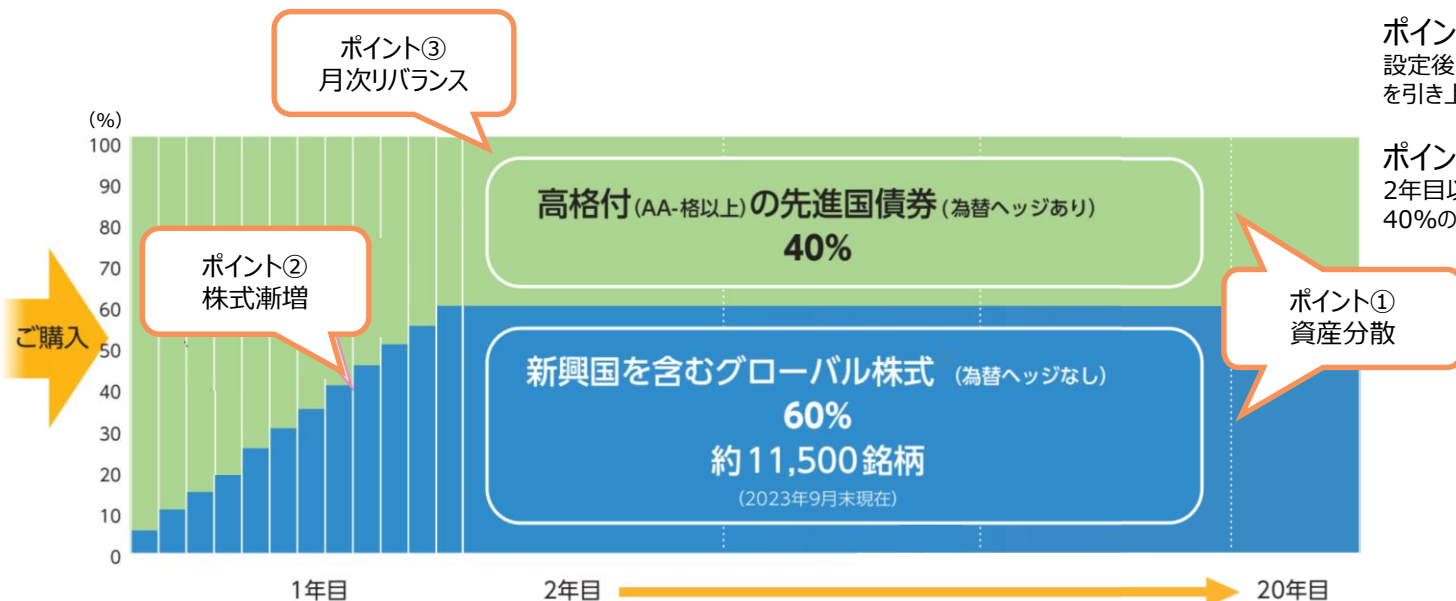
NISA 成長投資枠対象

それぞれの目標リターン（ゴール）を目指した長期運用による ゴールベースアプローチを実現！

ポイント① 資産分散と世界まるごと投資
世界中の株式、債券に分散投資。株式の組入れ銘柄は、国内トップクラス。

ポイント② 毎月末に株式積立
設定後1年間は、毎月末に5%ずつ株式漸増し、組入比率を引き上げます。（設定当初は株式5%・債券95%）

ポイント③ リバランス運用
2年目以降、毎月末にリバランスを行い、株式60%：債券40%の比率に戻します。



3. あおぞら投信の投資哲学について ぜんぞうシリーズ*、てつさん、ろくよんの組入れファンドの運用会社について

あおぞら投信の投資哲学 <ご参考> ディメンショナルのご紹介

注 目
ディメンショナルの起源
著名な学識経験者がコンサルタントを務めています

1966年

1973年

1981年

1983年

1992年

1997年

2012年

2013年

現在

- 効率的市場仮説** ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]

効率的市場仮説は近代ファイナンスの幕開けとなる。
- 資本資産評価モデル** ロバート・マートン [マサチューセッツ工科大学教授]

異時点間CAPM(資本資産評価モデル)は、複合的なリスクがどのように発生するかについての理論的枠組みを提唱。市場ベータだけが唯一価格に反映するリスクとした一期間CAPMを拡大したもの。
- Dimensional Fund Advisors LP アメリカ本社創業** Dimensional

デービッド・ブース [Dimensional]

最初の投資戦略として、他に先駆け小型株投資戦略をスタート。効率的に分散された小型株への投資戦略を提供。
- 期間構造** ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]

インプライド・フォワード金利が債券の期待期間プレミアムに関する情報を提供してくれることを示す。
- 3ファクター資産価格モデルを開発**

ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]

市場、企業規模、価格(バリュー)の3つのファクターが株式のリターンを決める主要な要因となることを発見。
- ロバート・マートン [マサチューセッツ工科大学教授] ノーベル経済学賞受賞
- 収益力** ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授]、ケネス・フレンチ [ダートマス大学教授]、ロバート・ノビーマークス [ロチェスター大学教授]

一連の学術研究により、企業の収益力が株式市場全体においてより高い期待リターンを持つ「ディメンション(特性)」であることが確認された。
- ユージン・ファーマ [シカゴ大学教授] ノーベル経済学賞受賞
- 現在

Dimensionalの研究者と運用チームは学問の世界から運用に対する知見を得ていますが、私たちが他社と差別化する点は、それらを分析し、検証し、その研究結果をお客様のために投資ソリューションとして実践的に応用していることです。



3. あおぞら投信の投資哲学について ぜんぞうシリーズ*、てつさん、ろくよんの組入れファンドの運用会社について

あおぞら投信の投資哲学 <ご参考> ディメンショナルのご紹介

① 市場に対する揺るぎない信頼

ディメンショナルの投資アプローチは、市場に対する信頼に基づいています。

信頼性の低い予測をあてにしたり他者を先読みするのではなく、市場そのものから期待リターンに関する情報を導き出します。



デービッド・ブース氏 [創業者、チェアマン]

「値上がりする銘柄を上手く選べる運用者の数は、確率的に、期待するよりはるかに少ない数しかいません。であれば、なぜそのような運用者を探すのでしょうか。その必要はありません」

② アイデアの源泉 — 金融サイエンス

ディメンショナルの投資アプローチは経済理論に基づき、何十年に及ぶ実証研究に裏打ちされたものです。

同社のリサーチ・チームは、リターンを追求するに当たって、第一線の金融エコノミストと連携しています。

これまでの研究により、期待リターンを生み出す証券には共通の特性があり、私たちはそれを「**ディメンション**」と呼んでいます。「ディメンション」と認定されるには、説得力があり、持続性があり、普遍性があり、コスト効率が良いという特性が満たされなければなりません。



ユージン・ファーマ氏
[ノーベル経済学賞受賞、ディメンショナル・ディレクター*1、コンサルタント*2]

「新たに発表された研究については慎重に見極め、万全なものかどうかを確認します」

③ お客様へのコミットメント

ディメンショナルの運用は、お客様に投資の成功体験をもたらすことを目指しています。

それは、単に投資リターンへの考察だけにとどまりません。何十年もの研究に裏付けられた明瞭なアプローチがあらゆる意思決定を支えていることを理解していただき、お客様に安心してもらうことです。

市場は好調な時もあれば厳しい時もあります。ディメンショナルのゴールは、市場の動きに十分備え、投資プランを守り続けることができる運用サービスをお客様に提供することです。



デーブ・バトラー氏
[共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー、ディメンショナル・ディレクター*1]

「これまででも、そしてこれからも、お客様に素晴らしい経験をしていただくこと。それが私たちの仕事だ」

*1…ディメンショナル・ディレクターは、Dimensional Fund Advisors LPの実質親会社(ジェネラル・パートナー)の取締役に指します。

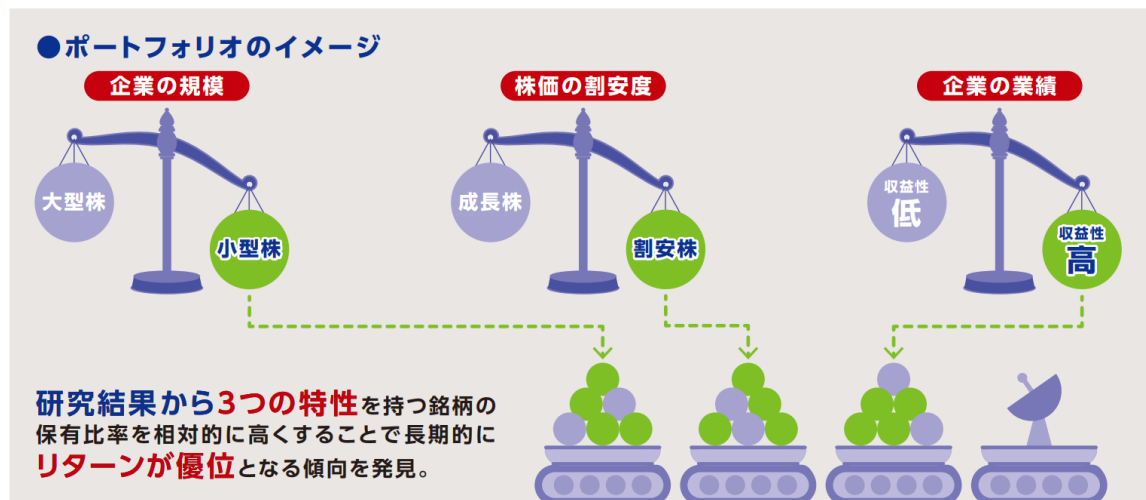
*2…ユージン・ファーマ教授は、Dimensional Fund Advisors LPにコンサルティング・サービスを提供しています。

3. あおぞら投信の投資哲学について ぜんぞうシリーズ*、てつさん、ろくよんの組入れファンドの運用会社について

あおぞら投信の投資哲学 <ご参考> ディメンショナルのご紹介

研究結果を実践へ

～ディメンショナル独自の運用スタイル『3ファクターモデル』の活用～



ディメンショナルの運用するファンドと一般的なインデックスファンドを比較したポートフォリオのイメージ



本資料に関してご留意頂きたい事項

<ぜんぞうシリーズに関するご留意事項>

※本ファンドの基準価額が11,500円以上になることを保証するものではありません。市場動向等によっては安定的な債券運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、安定的な資産に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組み入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が11,500円を下回る場合があります。前述の一定水準（11,500円）は、あくまで安定的な債券運用に切り替えるための価格水準であり、本ファンドの基準価額が11,500円以上に安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。

<十年十色シリーズに関するご留意事項>

※本ファンドの基準価額が13,000円以上となることを保証するものではありません。市況動向等によっては低リスク運用への切り替えを速やかに行うことができない場合があります。また、市場の影響、低リスク運用に切り替わるまでの株式の価格変動の影響、または組入れファンドが速やかに売却できない場合等により、基準価額が13,000円以上となった日の翌営業日以降（低リスク運用への切り替え完了後も含みます。）の基準価額が13,000円を下回る場合があります。前述の一定水準（13,000円）は、あくまでも低リスク運用に切り替えるための価額水準であり、本ファンドの基準価額が13,000円以上に安定的に推移することを示唆あるいは保証するものではありません。

<ディメンショナルについて>

「ディメンショナル・ファンド・アドバイザーズ（「ディメンショナル」ということがあります。）」とは、特定の事業体を示すものではなく、世界各国に展開するディメンショナルのグループ企業であるDimensional Fund Advisors LP, Dimensional Fund Advisors Ltd., DFA Australia Limited, Dimensional Fund Advisors Canada ULC, Dimensional Fund Advisors Pte. Ltd., Dimensional Ireland Limited., Dimensional Japan Ltd.とDimensional Hong Kong Limitedを指します。

- ・本資料のディメンショナルに関する記載については、使用許諾の上、同社のホームページ等の資料から転載したものです。
- ・内容については、ディメンショナルにより予告なしに変更されることがあります。

<本資料全体に関するご留意事項>

- 本資料は、あおぞら投信株式会社（以下、「あおぞら投信」といいます。）が作成したセミナー資料であり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。本資料は、あおぞら投信が信頼できると判断した情報等に基づいて作成されていますが、あおぞら投信がその正確性・完全性を保証するものではありません。
- 本資料に記載された過去の実績は、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります。
- 本資料に記載された市況や見通し、数値、図表、意見等は、本資料作成時点でのあおぞら投信の見解であり、将来の動向や結果を示唆あるいは保証するものではありません。また、将来予告なしに変更する場合があります。
- 本資料は情報提供を目的としてあおぞら投信が作成した資料であり、特定の金融商品の推奨（有価証券の取得の勧誘）を目的とするものではありません。
- 本資料に記載された個別の銘柄・企業・指数については、あくまでも例示をもって理解を含めていただくためのものであり、いかなる個別銘柄の売買、ポートフォリオの構築、投資戦略の採用等の行為を推奨するものではありません。
- 本資料で使用している各指数に関する著作権等の知的財産権、その他の一切の権利はそれぞれの指数の開発元もしくは公表元に帰属します。
- 本資料に掲載されている全ての内容の著作権・肖像権等知的財産権は、当社または権利者に帰属します。したがって、本資料の一部または全部を複製すること、また弊社の書面を許可なく再配布することを禁じます。記載内容に関するご質問・ご照会等にはお応え致しかねますので、あらかじめご容赦ください。